

① 学会・研修会・講習会等の名称：

骨折の評価と運動療法の考え方

～上腕骨近位部骨折を中心に～

② 日 時：2018年12月16（日）10:00～16:45（受付9:30～）

③ 内 容：

【講義概要】

上腕骨近位部骨折は、高齢者に起こりやすい骨折の一つであり、全骨折の5%程度を占めるとされています。

比較的良好な成績が得られるとされていますが、手術後の成績としては130度程度の挙上角度が一般的な成績のようです。

本講義は、既存の成績を少しでも向上できるよう解剖学、肩甲上腕関節と肩甲胸郭関節の運動学、組織の修復過程を再確認し、

- ・整形外科的な診断と治療（プレートと髓内釘による固定）を理解する
- ・Stooping exercise に対する我々の考え方を理解し体験する
- ・肩甲上腕関節と肩関節複合体としての可動域計測法を理解し体験する
- ・挙上・結帯動作を改善するための運動療法を理解し体験する ことを目標にします。

触診の重要性についても再確認し、基礎から学びたい方にお聞きいただきたい内容です。

参考文献：骨折の機能解剖学的運動療法—その基礎から臨床まで— 総論・上肢編（中外医学社）

④ 講 師：松本 正知 先生

（桑名市総合医療センター リハビリテーション科 副室長・理学療法士）

⑤ 会 場：株式会社 gene 本社 セミナールーム

⑥ 受講費：12,500円（税込）

⑦ 定 員：50名

⑧ 申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨ 締 切：定員になり次第締め切り

⑩ 主 催：株式会社 g e n e （愛知県士会後援依頼申請中）